



パナソニック 最先端植物工場のご紹介

2015年2月19日
パナソニック株式会社
AVCネットワークス社 アグリ事業推進室

植物工場の特長

■ 植物工場野菜の特長

- ① 無洗浄で食べられる安心感
- ② 安定供給
- ③ 一定品質
- ④ 一定価格
- ⑤ 無駄が無い（残渣無し）

- ・無農薬栽培
- ・虫、土、砂、落葉、等の異物混入無し。
- ・低菌環境($1 \times 10^2 \sim 10^3$ CFU/ml)で栽培
- ・通年販売が可能
- ・どの季節も美味しい
- ・何時も同一価格
- ・廃棄物が大幅減少

特に外食産業などでは、価格・量・品質の通年安定化、運送・洗浄・加工・廃棄に関わるコスト削減が可能

一方で、植物工場についての一般的なイメージ

- 運営が難しい、
- ランニングコスト（電力代・人件費）が高い

パナソニック植物工場の特徴

- おいしい、安全・安心な野菜を誰でも簡単に
- 野菜の品質・価格が季節に関係なく、1年中安定
- 徹底した省エネで事業採算性を重視

低ランニングコスト

簡単

安心・安全

事業
採算性

IT制御

農業経験
不要



高収穫

高効率生産性

安定供給

定品質・定価格

安全・低菌

無農薬・無洗浄

高栄養

高機能性野菜

パナソニック植物工場の強み

パナソニック総合力で
植物工場ソリューションを開拓



福島工場量産実証プラント

栽培棚：

長さ15m×幅1.5m×高さ5m×15列

栽培面積：660m²

生産能力：138kg/日（42日栽培換算）

1

栽培レシピ高速開発

開発期間の大幅短縮実現
栽培環境の自動制御で簡単

2

均質な栽培環境

独自空調技術で栽培環境均質化
栽培歩留り大幅向上（90%以上）

3

他社差別化省エネ技術

消費電力：従来比1/2

4

味・食感を作り分け

照明/養液技術で味・食感の制御

5

作業性UP、省力化推進

自動化・治具化で作業効率改善

歩留まり90%以上の真の工場



一般販売向けの量産と多品種の葉物野菜を栽培評価中

栽培葉菜品種 ①

リーフレタス
(グリーンリーフ)



リーフレタス
(フリルレタス)



リーフレタス
(グリーンバタビア)



リーフレタス
(レットバタビア)



リーフレタス
(グリーンリーフ)



リーフレタス
(レッドリーフ)



リーフレタス
(グリーンオーク)



リーフレタス
(レッドオーク)



栽培葉菜品種 ②

ほうれん草



ロメインレタス
(コスレタス)



サラダ菜
(グリーンバター)



リーフレタス
(グリーンバタピア)



小松菜

(株張わかかな)



春菊

(サラダ春菊)



春菊

(中葉しゅんぎく)



みず菜

(株張みず菜)



栽培葉菜品種 ③

〈ハーブ系〉

スイートバジル



シナモンバジル



イタリアンパセリ



セージ



〈ベビーリーフ系〉

エンダイブ



ルッコラ



ビートオールレッド レッドマスター



栽培葉菜品種 ④

チンゲン菜
(八仙チンゲンサイ)



わさび菜



からし菜
(サラダからし菜)



からし菜
(レッドからし菜)



えごま



セロリ
(イエローキング)



みつ葉
(早生みつ葉)



パセリ
(グリーンカール)

